



こそさぽ通信



Vol.30

本通信は、雲仙市子育てサポートセンターの活動等をお知らせする為に年2回発行しております。

令和3年度、会員養成講座を行いました。



10月18日(月)13時～17時

①救命講習(心配蘇生法、AED、異物除去法)

小浜消防署より2名来て頂き、DVD視聴、実技講習を行いました。

過去に受講経験がある方ばかりでしたが、コロナ感染症対策により、これまでの対応と異なる点等、教えて頂きました。



★心肺蘇生法は、協力会員のフォローアップ講習として、少なくとも5年に1回必ず受講する事となっています★

②サポートセンターにおける援助内容と依頼会員への対応

・DVD『地域でささえる子育て』視聴後、センターより資料に沿い説明を行い、参加者で質疑応答を行いました。

★今回、新たに3名の方が協力会員に登録して下さいました★

利用料が高くて、気軽に利用できません。せめて、半額補助して頂けたら...と思います。

協力会員、依頼会員が親子で、自由に気軽に、集える場所(公民館、保健センター等)・時間を提供してははいかがでしょうか？

せっかく会員登録しても、依頼がないと、活動できない。対象児童の見直し、サポートの受け方、利用システム等、改善が必要ではないか？との意見も頂きました。



依頼会員さんのお困り...

出産後、上の子の保育園への送迎をお願いしたい。

急な残業時に学童への迎えとその後の預かりをお願いしたい。

病院受診時に、子どもをみていて欲しいのですが...

日曜日、1時間程度子ども二人預かって欲しい。

土曜日と学校休校日の朝、自宅から学童までの送迎をお願いします。

土曜日の朝、学童までの送りをおねがいます。

協力いただいた会員さんの声...

久しぶりの預かりでした。天気も良く、公園で楽しく遊びました。

たくさんおしゃべりできて、楽しい時間を過ごせました。

雲仙市子育てサポートセンターでは、
依頼会員 110名
協力会員 60名
両方会員 8名 合計178名
の方に登録頂いています。(R.4.3.25現在)

... つぶやき ...

アドバイザーとなり3年が過ぎました。貴重なご意見頂きながら、進歩のないまま過ごしてしまい、申し訳ありません。利用料の件...対象年齢の件...依頼方法...いずれも、ご指摘いただく通りです。改善する事により、依頼や利用がしやすくなると思います。新年度より一つずつ、改善につなげて参ります。引き続き、ご協力よろしくお願ひします。

お問い合わせは...

雲仙市福祉事務所
子ども支援課子育て支援班
子育てサポートセンター

アドバイザー 増田

Tel: 0957-36-2500 (内線5414)